

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	一件のみだが、本人の状態や家族の要望もあり、車イスベルトを使用している。転落等による身体や生命への対応であるが、現段階で解除には至っていない。	完全解除に向けて、主治医や家族への相談及びスタッフの体制構築や教育に取り組む。	施設内研修を通じて、どうしたら解除できるか模索する。 スタッフの見守り体制や本人の状態の細やかな観察等を行う。	6か月
2	36	場合によっては、くだけ過ぎた言葉遣いになってしまうことや馴れ馴れし過ぎる言葉遣いになってしまうことが見られる。	どのような状況にあっても丁寧を旨とした内容と言葉掛けを行っていく。	施設内研修を通じての接遇研修や、スタッフ同士互いに声を掛け合っていく。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。